

四季の風だより

新春創刊号 平成 24 年 1 月 15 日
田中せいこ社会保険労務士事務所



新年明けましておめでとうございます

皆さん、お正月はいかが過ごされましたでしょうか？

「1 年の計は元旦にあり」と言われていますが、私の元旦は「食べて寝てテレビ観て」で終わっちゃいました。元旦くらい、ダラダラ自堕落に過ごしてもいいですよねぇ。

翌 2 日は、一人で本宮山に登りました。本宮山に登る時はいつも気持ちが引き締まりますが、お正月となるとまた格別です。朝の刺すような冷たい空気は、新年を迎えた晴れがまささで神聖さを増し、心がシンと静まりかえっていきます。

ゆっくりと一歩一歩登りながら、今年はどう生きていくべきか考えました。そして出した答えは「継続力を養う」といことです。

私のまわりには尊敬する人がたくさんいますが、その人たちに共通していることは「継続する力」を持っているということに気づきました。ブログやニュースレターの発行、ジョギング、ダイエットなど、何年も継続されている方々、心底尊敬します。

そして私が継続したいことは

- ①「四季の風だより」を、季節ごとに年 4 回発行すること。
- ②「事業主本音の座談会」を年 4 回以上開催すること。

そして最後に恥ずかしいので書きたくないのですが・・・

- ③「禁煙」すること。(^^ゞ

そんな事を考えながら、登山道の最後の長く苦しい石段を登っていきました。砥鹿神社奥の宮はもうすぐです。あたりには淑気が漂い、それを胸いっぱい吸い込むことで体が浄化されるかのようです。

そこで一句詠みました。

登山道 胸いっぱい 淑気吸う
やっと、砥鹿神社奥の宮にたどりつき、やれやれとしたところでもう一句。

初登山 柏手の音 高らかに
どうか、私の決意が継続できますようにと、お願いしました。

下手の横好き

私は昔から「やりたがりや」の性分で、何でもかんでも首を突っ込みたくなる癖があります。一番最近では「茶道」を習い始めました。始めてから気づいたのですが、私は正座ができないのでありました。体重が重すぎるのです。

ジャズヴォーカルのレッスンも受けていますが新しい曲を憶えると、前に習った曲を忘れてしまっています。

山にも行きますが 4 時間以上は歩けません。俳句も 8 年くらいやっていますが、いっこうに上達しません。

一昨日、若くて美しい女性の茶道のお手前にみとれ、昨夜はシャギーで歌う若くて可愛い女性のジャズヴォーカルに心酔し、そして少し泣きました。私は何をやっても下手の横好き。歌手になる夢は諦めよう。(T_T)

兄弟船に冬の風



中小企業では、兄弟で力を合わせて頑張っている会社は非常に多いです。

昨年、相談を受けた私の関与先では、弟さんは役員になっておらず、一般の社員として長年会社に貢献されていました。

先日、弟さんが60歳になられ、会社の就業規則で定めている定年の年齢になりました。

高年法第9条では、現在64歳までは定年後も継続雇用する義務があります。社長としては、まだまだ弟さんに働いて欲しいのですが、リーマンショック以降厳しい経営が続いていて、それまで支払っていた高額な給与を支払い続けることが困難となっていました。

そのため社長は、弟さんの定年後の給料を下げて、年金を貰いながら働いてもらいたいと考え、年金を満額受け取れる給与の額を計算してほしいと私に相談をしてこられました。

年金を満額受け取ることができる給与の額は、今までの給与の半額にも満たない額です。年金と給与を合わせても、手取りの金額は十数万減ってしまいます。それに雇用保険から出る高年齢雇用継続給付をたしても、十万円を超える手取りが減ってしまいます。

定年を迎えたサラリーマンなら、ある程度当たり前のことなのですが、それが社長の弟となると、スムーズに納得を得ることは、とても難しいのです。

まず、弟さんの奥さんが納得しません。それまでの親の介護の問題や、相続の問題がぶり返してきて、收拾がつかない喧嘩になることが予想されていました。

会社の経営は確かに思わしくなく、社長は弟さんより少ない給料です。それに会社には多額の借金があります。そんな時、資格保持者の弟さんに辞められると、会社は業務に大きく影響をきたします。

弟さんだって、なかなか就職は見つからないことでしょう。今この年になって、兄弟喧嘩で会社を辞めるなんて絶対に避けなければと思います。だから社長には、弟さんに対し「お願いするという姿勢」でいて欲しいと話しました。

弟さんに定年後の給与の説明を行うのは、仕事が終わってから、弟さんの自宅へ伺ってお話することになりました。私も当然社長と一緒に同行します。親族以外の第三者がいた方が感情的になりにくいですし、年金の説明は専門家でなければ無理だからです。

社長と社長の奥さんと私と弟さんと弟さんの奥さんで話し合うこと5回、時間にしたら20時間くらいでしょうか。両者の間に入り、年金や定年や就業規則、労働基準法、様々な説明をしました。

感情的になりがちな兄弟に新たな雇用契約を結んでいただき、やれやれです。でも今は風が凧いでいますが、今日も弟さんの奥さんから電話が・・・



会社の健康診断

モラルサーベイって何だろう？

モラルサーベイとは、従業員さんの会社に対する意識調査のことです。

職場の労働環境や人間関係さらに経営理念について、100問の質問に答えていただき、組織が抱える問題点を抽出することができます。

データの集計結果に基づき、重点課題の抽出、改善計画の作成を行います。

モラルサーベイの効果

- ① 会社の経営理念の浸透度がわかり、意識を高めるきっかけになります。
- ② 会社の弱み強みを明確にし、経営方針をさらに徹底させていくことができます。
- ③ 第三者機関が調査を実施することで、従業員さんの本音を反映できます。
- ④ 今後起こりうる労務の問題を、事前に予防することができます。
- ⑤ 就業規則の作成のてがかりとなります。

終わることの無いシレッと価格競争の戦場で、この戦を勝ち抜くためには兵士である従業員さんの愛社精神が最強の兵器となります。

顧客満足度を上げるためには、まず自社の従業員さんが仕事にやりがいを感じて、仕事を愛する事が必要です。

そのために、より一層従業員さんの話に耳を傾け、信頼の絆を築きましょう。

《料金》

顧問先様は全て無料

基本料金2万円+従業員1名につき1千円。

社労士もっともっと活用術

こんなことしたいのです。

- 新しく入社された方にお祝いを言いたい
 - 入社3か月後に面接させていただきたい
 - 従業員さんと一緒に就業規則を作りたい
 - 小さな心配を相談されたい
 - 大きな心配も相談されたい
 - 困ったさんと面接させていただきたい
 - 定期的にモラルサーベイをさせていただきたい
 - 気軽に電話していただきたい
 - 会社の忘年会やバーベキューに参加したい
 - 賃金の見直し、人事制度の見直しをさせていただきたい
 - 役員さん、従業員さんの年金相談をさせていただきたい。
 - 助成金診断をさせていただきたい
- もっともっと何かさせていただきたいのです。

社長の悩み募集しま～す

当所では、定期的に「事業主、本音のホンネ座談会」を開催する予定ですが、労務に関するご相談がありましたら、是非お聞かせ下さい。

座談会は、少人数で焼きそばを炒めながら行います。

皆さんの心配事を名前を伏せて討議事項とさせていただき、他社事業主様の考え方を参考にしたり、法的な見地からも考えていきたいと思っております。些細な心配事大歓迎です。この紙面の裏に記入の上FAXしていただければ、嬉しいです。どうぞ宜しくお願い致します。